

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2023年5月9日

事業所名 マナビズムSPEAKIN' 吹田岸辺教室

保護者等数(児童数)41 回収数 8 割合 19.5%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	8					
	2 職員の配置数や専門性は適切である	6	2			利用日数を増やせるような体制がさらに整えば嬉しいなと思います。	職員の増員や振替のご希望の調整等、出来るだけ多くの方にご利用いただけるよう対応して参ります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	2			階段が急なので小さい子は大丈夫かな？と思うときがある。	エレベーターがない建物のためご迷惑をおかけしております。ベビーカーを職員が運ぶ等、できるだけ3階に移動しやすくなるよう心がけております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8					
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	7	1			他施設の方が支援計画の質が高いように感じます。	ご意見ありがとうございます。より保護者の方と共有しやすい個別支援計画書となるよう、様式について再度検討していきたいと思っております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7			1	質問の内容が理解できませんでした。	個別支援計画書の各支援内容の欄につきまして、改めて説明の際にしっかりと説明させていただきたいと思っております。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	1				
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	6	2				
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	1	2	2		
適切な 支援の 提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	8					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	6	1		1		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	6		2			プログラムとしては実施しておりませんが、保護者の方のお悩みをお伺いし、必要であればペアレント・トレーニングの要素をお伝えできるよう努めています。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	6	2				
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	7	1				
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1	2	3	2	入学前の支援級の座談会はとても参考になりました。	例年春頃に、年長の保護者の方を対象に就学相談会を実施しております。保護者の方同士の交流の場としても定期的に開催していきたいと考えております。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	7	1				
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	7	1				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	2	2	1	3		令和5年度よりホームページをリニューアルしました。また行事のお知らせ等も含め、定期的に更新していきたいと思えます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	8					
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	4	2	1	1		契約の際にご説明もしておりますが、感染症の対策についてその都度お知らせしていきたいと思えます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	1	2	3	2		避難訓練のご報告等、またホームページを中心に利用者の方々に皆様にご報告していきたいと思えます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	6	2			行きたいといたり行きたくないと言ったり。	ご意見ありがとうございます。よりお子さんが通所したくなる事業所になりますよう、活動内容等適宜見直し・工夫していきたいと思えます。
	23	事業所の支援に満足している	6	2			施設都合で始まる時間が遅れたりすることが多かった。かといって、療育時間を延長することは少なく、療育時間が短いことがあった。個人的には療育の時間を長くして、療育後のフィードバックの時間を短くして欲しい。 言語聴覚士の先生が専門的に言葉の療育をしてくれているのが良いです。他にはなかなかありません。 利用日数を増やしたいです。	ご意見ありがとうございます。療育時間に関しまして、前後療育時間のスケジュール等の都合でご不快な思いをおかけし大変申し訳ございません。R5年度より、各療育時間の間に10分間のインターバルを設け、よりそれぞれの利用者の方に、来所からお帰りの際まで、しっかりと療育を提供できますよう努めて参ります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。